News of The Japanese Weekend School of New York

BIG APPLE

ニューヨーク補習授業校
56 Harrison St. Suite204
NewRochelle, NY 10801
Tel:(914)636-3770
Fax:(914)636-7476
平成 27 年 3 月 15 日　No.23
発行責任者：校長　櫻井郁男

路肩の雪も融け

着任後の学校便り(BIG APPLE)では入学式式辞を掲載いたしました。帰任直前となった今回は、卒業式式辞を掲載させていただきます。

児童の皆さん・生徒諸君、立派な姿で今日の佳き日に臨む皆さんのこれまでの努力に、敬意を表します。卒業に当たって、**小学校を卒業した皆さんに**お話をいたします。

長い人は8年間、本校で学び続けました。この８年間には大変なこともたくさんあったことでしょう。だからこそ、皆さんが経験しことはすべて、皆さん共通の財産です。小学校6年生ともなれば、その頃の記憶は生涯残ります。卒業にあたって感じている達成感を忘れなければ、これからのあなた自身を励ます、心の支えになります。今日の感動を忘れずに、さらに若者へと成長してください。

中学部への進学する人、現地校での学習に専念する人、ニューヨークを離れ学び続ける人、それぞれの進路は違っても、本校で学んだことを誇りに、自らを磨き続けてください。

中・高等部の皆さんへは、ふたつのお話があります。小学生も頑張って聞いてください。

最初の話は、**これまでに巡り会った人々に感謝してほしい**ということです。

今日の佳き日を迎えられたのは、皆さん一人一人の努力の賜物ではありますが今日まで、支えてくださった人々を思い出してください。

面倒を見てくださったのは、ご家族や　先生方だけではありません。皆さんの安全・教育環境の整備充実など、陰になって見守り支えてくださった、ご来賓の方々への、感謝も忘れてはなりません。また生徒会活動や行事を通した、上級生・下級生とのふれあいもしっかりと心に留めてください。

これまでに巡り会ったすべての人々に深い感謝の心を持つことがあなたの心を豊かにする秘訣です。そして、**感謝の心が身につけば、将来、心も体も立派に成長した暁には、社会に貢献できる人となれるはずです。**

結びのお話は、**山積する内外の課題に、深く考えつつ関わっていってほしい**ということです。

残念なことに、皆さんをお祝いしているこの瞬間にも、世界ではあまりにも多くの人々が苦しんでいます。環境問題、食料問題、異文化間の激しい摩擦。これらの問題を生み出し、課題解決を妨げている「国家間の利害と格差」
世界は、今、混沌とした様相を呈しています。

また、日本国内では東日本大震災・津波・原子力発電所の事故を教訓とした、真の再発展が必要です。

同じように、皆さんが日々生活しているアメリカ合衆国にも克服すべき課題があることでしょう。
変化と激動が続く困難な時代に、一人の人間として主体的に関わっていくための秘訣は、ひとことでは説明できるものではありません。
そこで、**ふたつの以上の言語を操り、多様な文化に触れてきた皆さんこそ、世界の人々の中心となって困難な課題を解決していくことができる「人材である」と申し上げます。**

すべての人間は生を受けたその時から、境遇はまちまちですが、自分の置かれた現実社会の中で「よりよく生きようとすべきです」どうぞ、あなたの今の境遇を前向きにとらえ、**「常に課題意識を持ち、学び続け、人間愛を判断の基準として、深く考え行動してください。」**
そして、いつの日にか、**日本国憲法前文に謳われている「名誉ある国」の言語と文化を理解する人間として、**あなたの　ときどきの立場に応じて、国際社会に貢献できる人となってください。

高等部ご卒業の皆さん、今のお話をしっかりと理解し、さらに　**ニューヨーク補習授業校高等部卒業という、**素晴らしい学習歴を　生涯の心の支えとして、
誇り高く生き抜いてください。

お別れが近づきました。「みんな一緒」だった補習授業校の生活から、ひとまず決別する節目を迎えました。
活力に満ち、限りない可能性を秘め、未来を切り拓く使命を担う、ニューヨーク補習授業校　卒業生84名の輝かしい前途を心より祈念し、世界のどこかでの再会を願い、式辞といたします。

平成27年　3月15日　　ニューヨーク補習授業校
校長　櫻井郁男

お世話になりました。



平成24年度派遣教員
教頭　荒井具輝
延長任期満了　栃木県宇都宮市公立学校

平成25年度派遣教員
校長　櫻井郁男
任期満了　　東京都府中市



次のページは　荒井教頭からのメッセージです。

「帰国にあたって」

先日行われた学校行事、「中高等部：卒業を祝う会」のことをもとに、「学校って何」について考えてみました。
「学校ってどんなところ？」こう尋ねられたら、皆さんは何て答えますか。「勉強するところ」「将来役に立つことを学ぶところ」等、皆さんそれぞれに違う答え、違う意見が出てくることでしょう。答えは十人十色ですので、みんな違っていてみんないいのです。わたしは生徒たちに「学校は、自分が変わるところだ。」と伝えました。これは一体どういうことかというと。
朝、学校に来た時の自分と学校から帰るときの自分とで、または、１週間（１か月）前の自分と、４月の時の自分と、自分のどこかが何かが変わっていなければ学校に来ていた意味がないもの、先生方の指導が効いていなかったものと考えます。どのような変化があり得るかというと。
「新しい漢字を３個覚えた。」「感想を１人で３行しか書けなかったが、１人で５行以上書けるようになった。」「授業での学習は出来なかったけど、帰ったらすぐ自分で復習しようという気持ちになれた。」「外（体育館）遊びの際、転んでけがをしてしまった友達を『あっ、大丈夫かな。』と気遣う気持ちをもてた。」
小さなことから大きなこと、何でもいいから学校に来たことで自分が変わって家に帰れることが大切です。

そしてもう１点、「学校は自分が変わるところ」であると同時に「自分自身を変えられるところ」でもあります。自分の意志で「ああなりたい。」「こうなりたい。」と明確な目標をもち、目指す姿を頭にもつことでどんどん自分自身を変えていくことが出来ます。もちろん上記のような目標を探したり見つけたりするところでもあります。そのようなチャンスがおおいに、いくつでもどこにでも転がっているのが、ここ学校です。そう考えると「学校」ってところは、何て夢のある、そして何て素晴らしいことろでしょうか。子供たちには無限の可能性があるのですが、それはあまりにも漠然としていて形のないものです。ところが学校は教育次第で、いくらでも、どれだけでも、どこまでも具体的な形に変えていくことができます。そんなお手伝い（支援）ができる「教師」という仕事もまた、何て夢のある、何て素晴らしい仕事でしょうか。

わたしは、もともと物作りが大好きです。絵でも工作でも、機械でも音楽でもなんでも自分自身で作ることが大好きです。そんな物作りですが・・・、どんな「モノ」でもすべてはわたしたち「人・ヒト」が作り出しています。どんな物でもあらゆる物のもとを作り出す「人・ヒト」を作る職業「それが教師」、「教師になりたい。」、それがわたしが教師になった１番の理由です。

さて、わたしはこのようなことを想像してみました。「本校は土曜日だけの学校だけど、もしこれが週５日間ある学校だったとしたら・・・」と。おそらく相当に素晴らしい学校になっているだろうと考えます。「ぜひとも今のこのニューヨーク補習授業校のままで週５日間の学校を運営してみたい。」そんなことを夢見ました。間違いなく最高の学校になることでしょう。

大きな不安の中で渡米してきましたが、あっという間に３年が過ぎました。やり

残したことが多々あります。限られた時間の中でやらねばならないと書いたばかりなのに・・・。素晴らしい３年間をありがとうございました。ニューヨーク補習授業校の輝かしい未来に向かって、エールを送ります。

ニューヨーク補習授業校教頭　荒井　具輝（ともき）

保護者の皆様へ

児童・生徒の画像情報等の扱いについて

日頃より本校の教育活動への、ご理解・ご協力に心より感謝申し上げます。

今回、格段のご配慮をいただきたく、以下のお知らせをいたします。

お子さんの成長の様子を記録することは、子育ての楽しみでもあります。

そこで、学校は、諸行事での保護者による写真撮影を全面的には禁止しておりません。

ただし、個人的に撮影したものであっても、その取扱によっては下記のような危険性があることをご理解ください。

☆　撮影した画像等を、ご自身のブログにアップしたり、動画投稿サイトにアップした場合、

①　お子様だけでなく、一緒に写ってる、他の児童・生徒の様子も不特定多数が閲覧できること。

②　意図を以て、その画像等がコピーや転送されてしまうこともあること。

③　①②によって、思わぬ被害をこうむる場合も考えられること。

(このような事例による被害は日本国内や諸外国でも報告されております)

①～③を踏まえて、学校の諸行事での画像情報等の取扱について、
ご家庭におかれまして格段のご配慮をお願いいたします。

また、この機会に、各ご家庭におかれましても、お子様と一緒にインターネットや
ソーシャルネットワークの利便性と危険性について、話し合っていただけますと幸いです。

なお、学校や保護者会で扱う画像や個人情報については、パスワードを設定するとともに、掲載の可否について、毎年、すべてのご家庭に伺っていることを申し添えます。

平成25(2013)年5月

ニューヨーク補習授業校